

肱川水系肱川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）

1 説明文

- (1) この図は、肱川水系肱川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深が50cm以上となる区域の浸水継続時間を表示した図面です。
- (2) この浸水継続時間は、指定時点の肱川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により肱川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 愛媛県
- (2) 公表年月日 令和元年 5月17日
- (3) 告示番号 愛媛県告示第47号
- (4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
水防法施行規則（平成12年建設省令第44号）第2条第3号
- (5) 対象となる水位周知河川
・肱川水系肱川（野村地区）（実施区間）
左岸：西予市野村町野村字チガノ8号3番地先（新天神橋上流500m）から西予市野村町蔵良126番地先（権現橋下流500m）まで
右岸：西予市野村町野村字芒駄場7号432番地先（新天神橋上流500m）から西予市野村町阿下5号597番地先（権現橋下流500m）まで
- (6) 指定の前提となる降雨 肱川流域の48時間の総雨量 811mm
- (7) 関係市町村 西予市
- (8) その他計算条件等
氾濫区域を10m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表わされていない場合があります。

